



Pick Up

「ご機嫌な家」を
体感できるチャンス。

素材やデザインにこだわりつつ長期優良住宅認定の高性能を実現した、モデルハウス(岡山市南区満安本町)の公開は、2017年3月まで。この機会に体感してみて。詳しくはホームページをチェック。

1. まるで鏡のように穏やかな水面に、さまざまな空の表情が映し出される水盤。
2. コの字型の当邸の中心にあるLDK。奥の戸棚には、韓国の人間国宝の作品が貼られている。
3. ベンガラ塗り壁は、機度もサンプルを作って決定した色だと言う。
4. 「いつまでも色あせない、ご機嫌な住まい」を目指す北屋建設が、夫妻の希望を最大限に実現。

一級建築士事務所 飛夢房十株式会社 北屋建設

いっきゅうけんちくじむしょ とんぼ きたやけんせつ
岡山市中区平井7-18-15-11 ☎0120-76-9523
/ ☎086-276-3735 ☎9:00~18:00 水曜、第1日曜 ④4台 <http://www.tombo-kitaya.co.jp/>

高台に行む数寄屋造りの平屋を、リフォームしたのはMさま夫妻。日本建築ならではの美しさを残しつつ、「豊かな時間が流れる住まい」へと様変わりさせた。それぞれ異なる唐紙で変化をつけた三つの和室と、畳の間から板間に改修した寝室、昔ながらの独立したキッチンから壁を取払って広々としたLDKに。そこかしこに趣味で集めた調度品や美術品をちりばめ、快適な暮らしをもたらす現代的な設備も取り入れた。茶道の先

生でもある奥さまは、炬を切った和室で、庭を眺めつつ点てるお茶が愉しみのひとつとか。広い開口部から光と風が行き交う邸内で、最も印象的なのが、ご主人の長年の夢だった水盤が窓に広がるリビング。東側の庭に設けた水盤には時々空が映り込み、季節の移ろいを知らせてくれる。伝統的な日本建築に暮らす粋を再確認できる住まいが叶ったのは、「『百家百様の家づくり』に取り組む北屋建設だからこそ」と夫妻は振り返る。

平屋暮らしに慣れて



静かな時間が流れる住まいで、
ゆったりと趣味を愉しむ。